

平成 28年 10月10日

No 148

〔やれることやり続ける〕

10月7日「2016 経営支援セミナー」を開催しました。昨年は休んでしまい2年ぶりの開催となりました。平成25年末 当務所の規模が縮小し、平成26年は頑張って開催したが、昨年はさぼってしまいました。「お客様を元気に、共に学び共に成長・繁栄」の活動からはずれてしまいました。以前は、お客様に講演もして頂いていましたが、難しくなり、今回は、AI(人工知能)も叫ばれていたので、ITの社会的責任に会計処理の自動化「ITのFinTechサービス」に係るお話をさせて頂きました。会計処理が自動化され仕訳入力が省力化されます。我々の会計事務所の特徴は、機械が奪う税務ランキング(米国)の上位(2位)にランクインしていました。この先10年厳しい環境にさらされていきそうです。対策として「何をやらねばいいのか」難しいです、またはわかりませんが、「何をやらねばいいのか」経営支援セミナー第1部で私が講演させて頂きました。「私達がやること」と題して、難しいことはできません。我々の原点・使命感を戻すことかと思いました。「やれることをやる」「自利利他:お客様の業績がよくなることが私達の喜びである。会計を通じて、お客様の業績向上に徹する」「巡回監査の徹底」「①初期指導 ②月次・税務・会計監査 ③月次報告 ④決算前検討会 ⑤決算 ⑥決算報告・分析 ⑦⑧」AI(人工知能)が出来ることがかもしれませんが、人間(個)の力として徹底してやれることをやる。自ら学び実践することによって感性を磨き、社長様への報告を通じて、コミュニケーション能力を高め、お客様のことをもっと知る。知る努力をする。ITとの共生、「共に学び共に繁栄」も実現。やれることの積み重ねだと思っております。8日にお客様の「経営方針発表会」がありました。成長している会社は「イベント」を行って、大変ですが続けることが会社の成長です。

高林幸裕